

常葉学園だより

常葉学園本部
常葉学園大学・大学院
浜松大学・大学院
富士常葉大学・大学院
常葉学園短期大学
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園橘高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉学園大学教育学部附属橘小学校
常葉短大附属とちは幼稚園
常葉短大附属たちばな幼稚園
常葉学園医療専門学校
常葉学園静岡リハビリテーション専門学校

第196号



たちばな幼稚園 新園舎・園庭



たちばな幼稚園 園長
大堀 昌子



新しい物との出会いは、子ども達の好奇心を広げています。目を輝かせ、歓声をあげて新園舎を駆け回る子ども達は、まるで園舎の中を冒険しているようです。

園の教育目標である「美しい心、よく動く体、豊かな感性と社会性をもった子」を目指して、これからも職員一同力あわせて、楽しいたちばな幼稚園にしていきたいと考えております。どうか今後ともご支援をよろしくお願い致します。

瀬名地域は、昭和四十年代に入って急激に宅地化が進み、官・民営の団地が次々と建設される中、昭和四十五年四月に県からの要請があり「たちばな幼稚園」は、短期大学附属の二番目の幼稚園として発足しました。個性を尊重する為に園服を定めず、豊かな想像性とけじめのある生活態度を養い、ねばりと自主性、協調性を併せ持った幼児像を目標に保育を進めてきました。あれから四十年。たちばな幼稚園は、三七七二名の卒園児を送り出し歩んで参りましたが、この度、園舎の老朽化に伴い、新園舎を建築し完成に至りました。

新園舎は、子ども達がのびのびと安全に生活できるように、木の温もりをたくさん取り入れた園舎です。園舎の特色として、全ての保育室が南向きで明るく設計され、特に階段は、絵本の中に迷い込んだ主人公のような気分になります。また、階段下に作られたトンネルでは、自由に入り、遊ぶ事が出来るスペースとなっています。寝転がったり、ままごとをするなど、特別な空間の中で、みんな思い思いに遊び、過ごしています。そして、トンネルから繋がる長い線路に、子ども達は更に遊びを広げ、発展させています。

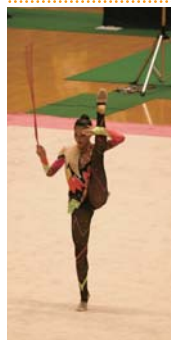
登園してきた園児を迎えるエントランスホールには、常葉学園短期大学准教授、長橋秀樹先生制作の丸い二つのステンドグラスが迎えられます。クラス名が花の名前で統一されているたちばな幼稚園らしく、色鮮やかな花が描かれ、園内を明るくしています。



浜松大

「子どもたちの未来は食育から」 常葉学園文化講演会開催

「第11回常葉学園文化講演会」が11月20日(土)、浜松市福祉交流センターで開催されました。講演会では、『子どもたちの未来は食育から』もつたいないが食育の基本」と題して、料理家でタレントの森野熊八さんがジョークを交えながらも、食料輸入や廃棄、日本の飽食ぶりに警鐘を鳴らし、集まった来場者約550人は熱心に聞き入っていました。第2部の久保ひとみさんのトークショーでは、会場のお子さんの質問に答えながら、料理の仕方や食についてのアドバイスがありました。小さな子どもからお年寄りまで、楽しみながら一緒に「食」について考えるよい機会になりました。当日は「きつず広場」と題し、こども健康学科の学生が手作りおもちゃやゲームが楽しめるコーナーを開設。また、健康栄養学科の学生サークル「食ポート」が企画した「おかずマフィク」を無料で提供するなど、多くの学生がこのイベントに協力しました。



第63回全日本新体操選手権大会 H22.11.18～H22.11.21 国立代々木第一体育館

本校陸上競技部女子が12月26日に開催された第22回全国高校駅伝大会に出場しました。1区の萩原さんがエースの集まる最長6km区間を14位的好成绩でつなぐと、5区の佐野さんが区間12位の走りを見せ、21.0975kmを1時間11分19秒(総合18位)という校内新記録でゴールし、静岡県勢としては6年ぶりに10位台でフィニッシュをむかえました。



本校陸上競技部女子が12月26日に開催された第22回全国高校駅伝大会に出場しました。1区の萩原さんがエースの集まる最長6km区間を14位的好成绩でつなぐと、5区の佐野さんが区間12位の走りを見せ、21.0975kmを1時間11分19秒(総合18位)という校内新記録でゴールし、静岡県勢としては6年ぶりに10位台でフィニッシュをむかえました。



常葉中・高 足立明穂

足立さんは県大会2年連続優勝、東海大会3位、沖繩インターハイでは個人総合第9位になりました。そして全日本ユース大会で20位に入り、念願だった全日本選手権に今年は静岡県代表として一人出場することができました。

陸上競技部、 全国高校駅伝大会出場

菊川高

空手道部中学、 高校全国選抜大会出場

平成22年 学園内10大ニュース

- 3 大学 1 短大の統合、法学部・看護医療学部の新設、常葉中・高等学校の校舎改築を決定
- 常葉学園大学が創立 30 周年、常葉学園静岡リハビリテーション専門学校が創立 5 周年を迎え、それぞれ記念事業を挙行(記念式典・記念祝賀会・各種記念行事)
- 浜松大学健康プロデュース学部に健康柔道整復学科及び健康鍼灸学科を開設
- 富士常葉大学に社会環境学部(社会環境学科)を開設
- 2 大学 1 短大に新学長就任(常葉学園大学・浜松大学・常葉学園短期大学)
- 富士常葉大学が第三者評価、常葉学園短期大学が相互評価を受審
- たちばな幼稚園が園舎を移転新築、ここは幼稚園園庭に築山と植樹の整備
- 菊川高校の男子生徒(橋小→菊川中→菊川高)が同校初の東大現役合格果たす
- 事務職員に対する職階制の導入
- 運動部及び文化(部)関係、全国大会や国際大会で活躍

運 動 部

- 剣道部女子…第44回全日本女子学生剣道選手権大会(インカレ個人) 第4回全日本女子学生剣道東西対抗試合 第2回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 第49回全日本女子剣道選手権大会(皇后杯)
- 陸上競技部…第79回日本学生陸上競技対抗選手権大会 男子三段跳びベスト8
- サッカー部…第59回全日本大学サッカー選手権大会ベスト8
- バスケットボール部男子…第62回全日本大学バスケットボール選手権大会出場
- バスケットボール部女子…第62回全日本大学バスケットボール選手権大会出場
- エアロビック部 第10回全日本学生エアロビック選手権大会(チーム部門) 準優勝
- フィギアスケート同好会 第83回日本学生氷上競技選手権(女子Bクラス・学校対抗) ベスト8
- 水泳部(飛び込み)…日本室内選抜飛込競技大会男子3メートルシンクロ飛込2位、他インカレ等全国2大会出場
- 水泳部(競泳)…インカレ等全国2大会出場
- 体操部…国民体育大会体操競技少年女子4位
- 硬式野球部…全国高校野球選手権大会出場 一静岡県史上初、菊川高校との兄弟校対決制すー
- 女子サッカー部…U17女子ワールドカップ日本代表準優勝 一同校から3選手がメンバー入りー
- 少林寺拳法部…全国高等学校少林寺拳法大会5位
- 野球部…全日本春季少年軟式野球大会準優勝、全国中学校体育大会軟式野球大会優勝
- サッカー部…全国中学校体育大会サッカー大会優勝
- 水泳部…全国中学校体育大会水泳競技大会女子800m自由形出場
- 陸上競技部…全国高等学校総合体育大会男子やり投げ3位、国民体育大会 陸上競技男子少年Aやり投げ2位、全国高校駅伝競走大会(女子) 出場

文化(部)関係

- 音楽科…ブルクハルト国際音楽コンクールクラリネット部門入選、全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門奨励賞
- 吹奏楽部…全国高等学校吹奏楽大会実行委員長賞
- 橘高校…全日本ジュニア短歌大会奨励賞
- 菊川中学…全国学芸科学コンクール写真部門銅賞



常葉学園 合同新年会 開催

平成23年1月7日(金)於
ホテルアソシア静岡

常葉大

創立30周年記念事業 【教育学部学会開催】

12月4日(土)、教育学部では創立30周年事業の一環として、在学生と卒業生・退職された先生方をお招きし、それぞれの課程・学科の特色を生かした学会を開催しました。初等教育課程は、先輩が語る、現場からの提言「今、求められる教育力とは」と題し、小・中学校で教頭・教務主任として活躍されている卒業生4名をパネリストに迎え、学生時代の思い出、教育現場での貴重な経験を語っていただきました。生涯学習学科の第一部では、教員・公務員・会社員として活躍中の卒業生3名からのメッセージを聴き、第二部では市民オーケストラの記念コンサート「生涯音楽の楽しみ」の中で馴染みのある楽曲を鑑賞し、生涯学習を伝える良い機会となりました。心理教育学科は「ことばを伝える、こころを伝える」をテーマに、刈屋富士雄氏(心理チーフアナウンサー)を講演者に招き、アナウンサーとして「ただ言葉を発するのではなく下調べを充分に行い、初めて伝えたい言葉がでるまで」など言葉の中心に心をこめ伝える大切さを実感した講演会となりました。学会終了後には学部全体が一堂に会してパーティーを行い、退職された先生方や卒業生、在学生の輪がいくつも出来、創立30周年を記念して行った学会が懐かしさや現状を報告し合う、良い時間となりました。



初等教育課程：教育研究シンポジウム



心理教育学科：刈屋富士雄氏講演会



生涯学習学科：卒業生からのメッセージ



教育学部記念パーティー

常葉短大日本語日本文学科 第12回シトラス文学賞

第12回シトラス文学賞の選考結果が11月下旬発表され、短歌特選は藤枝順心高校の山田麻葵さん、俳句特選は加藤学園暁秀高校の藤井美咲さんでした。特選者の表彰状を12月4日短大長室にて関係者同席のもとで行い、二人に木宮岳志学長から賞状と記念品が授与されました。この様子は12月5日静岡新聞にも報道されました。なお、特選から佳作までの作品と講評を収めた「シトラス文学賞第十二回作品集」が刊行されました。関心のある方は短大日本語日本文学科まで問い合わせください。

常葉短大



名古屋大学医学部解剖学実習

平成22年11月17日と12月8日の2日間、名古屋大学医学部の解剖学実習室で理療法学科の学生が解剖学実習を行いました。この解剖学実習は、医学や、疾患の知識を持つことから再度体の構造を学んでもらうことが目的です。体を提供して頂いたご遺体の霊に感謝する「黙祷」から始まり、自己学習との相違などを丹念に調べていました。本校は来年度で閉校となり、これが最後の解剖学実習となりましたが、昼食以外休みなく5時間、全員真剣に取り組む、指導して頂いた先生方も「よく勉強していますね」と賞賛して頂きました。

医療専



中部英語コンテスト

常葉中

11月24日、中部英語コンテストを行いました。夏休み前からトピック選り、アウトラインの作成、英訳と手間をかけた準備をしました。初めての経験だった1年生も、衣装をまとい、小道具を使って楽しく発表しました。上級生は自分の興味があることや、家族の紹介、将来の夢、そして、社会や身近で起こっていることに對して、自分なりの考えをまとめ、堂々と英語でスピーチしました。



緊張したけれど楽しかった！

4年生の就職応援 浜松大卒業前にガイダンス

12月22日、浜松大で4年生を対象にした就職応援ガイダンスが開かれました。例年になく厳しい就職状況のなか、ハローワーク講師の職員を講師に迎え、就職に向けての心構えや情報収集の仕方など、生たちが指導を受けました。

浜松大



英語対話弁論大会優勝！

橘高

11月20日、常葉学園大学で行われた第27回静岡県高等学校英語対話弁論大会に、本校英数科2年生の池田愛佳さん、大畑智美さんペアが出場しました。2人は留学経験を問わないB組の部にエントリーし、「Who Wins in a War? (戦争に勝つのは誰?)」というタイトルのスピーチを行い、会話の内容や英語力が高く評価され、レベルの高かった今大会で見事優勝に輝きました。

高等学校英語対話



B組で優勝を果たした池田さん(左)と大畑さん(右)

オーストラリア英語体験研修 in 2011

附属橘小学校は、今年の夏、オーストラリア英語体験研修を実施することになりました。公立小学校に導入される外国語活動とは違う英語学習を進めている。本校ならではのプログラムです。対象は5、6年生で、希望による参加ですが、すでに定員を上回る参加希望者があり、本校保護者・児童の英語に対する関心の高さがうかがわれます。研修期間は8月13日から21日までの9日間。オーストラリア・エドモントン州ゴールドコーストにある、イマジン・エデュケーションでの研修、現地小学生との交流など、内容の濃いプログラムが予定されています。また、研修に備え、昨年11月より、「オーストラリアクラブ」を開校。希望者対象に、月1回、放課後の時間を利用して、OCC科教員の指導のもと、オーストラリアに関すること、コミュニケーション能力の向上を図っています。

橘小



4年生 特別講義

静岡リハ専

4年生の国家試験本番まであと1カ月余りとなりました。昨年の12月より、外部講師や本校教員による科目分野別の特別講義を行っています。本番を目前にして、どの学生も真剣なまなざしで受講していました。今年こそ全員合格を目指して頑張っています！



講義を受講する4年生たち

日本語教育専攻が開設されて7年目の快挙です。日本語能力検定試験は、年1回の試験です。国家試験ではありませんが、日本語教育の専門家として基礎的な水準に達しているかどうかを問われるものです。合格率は20%という難関です。

合格者は「有資格者」として扱われ、就職に大変有利に働きます。不合格者は、合格に近い順にAからHまで8段階にランキングされ通知されますが、内田さんは、1年生の時から合格を目ざしてためまぬ努力を続け、2年生の時にCランク、3年生でBランクと徐々に合格に近づきました。そして、ついに、4年生で合格証書を手にしたのです。まずは国内で、自信がついたら海外で日本語を教えたいと語る内田さんの将来は、この合格により、輝かしいものになること間違いありません。



外国語学部グローバルコミュニケーション学科
4年内田詩乃さん

常葉大

保育学部3年生が
子育てフェアに参加

富士
常葉大

富士私立幼稚園振興協会の主催で、「富士山こどもの国」を会場に富士市の18の私立幼稚園が一堂に集まりました。各ブースでは、子どもたちに遊びを通じて、親子の絆がより一層深まるようなゲームを提供しました。私たち3年生は、1ブースを受け持ち、これまで学んできた保育の技術や活動を実際に子どもたちと関わりながら実践することで、子どもたちにとどのように遊びを提供すれば良いかを学びました。当日は、音楽サークルの「ZOO」や「パレット」が出演し、沢山の子どもたちと触れ合うことが出来ました。この経験を通じて、子どもへの言葉かけやコミュニケーション能力の大切さを再認識でき、良い機会となりました。



子どもたちとふれあう学生



医療専

認定実技審査

11月28日(日)に柔道整復学科3年生17名が、「認定実技審査」を受けました。「認定実技審査」とは卒後の臨床現場で必要な骨折や脱臼の「整復」、包帯等の「固定」と柔道の技術を審査するもので国家試験の中の1つです。当日、学生達は審査員を前にとても緊張していましたが、試験は順調に進み、無事全員が合格することが出来ました。

防災訓練

本校では、1月7日に今年度2回目の防災訓練を実施しました。阪神淡路大震災から16年が経過した今でも、当時の映像を思い出すと地震の恐ろしさを痛感します。訓練を行うことで、学生・教職員ともに東海地震を意識し、防災知識の高揚に努めるようにしたいと思います。

静岡
リハ専

鷹匠公園へ避難する学生たち

大村幸弘先生
特別講演会

熱心に講演される大村先生

常葉高

考古学者の大村幸弘先生が長年にわたるトルコの発掘調査を通してご経験されたことや、研究成果などを分かりやすくお話下さいました。発掘作業は手でコッコツと掘っていく地道なもので、それによってトルコの丘ができた歴史が分かることでした。そこでは、人間の水をめぐる争いがあり、尊い命が奪われました。大村先生は「人間は反省をしないから繰り返す」とおっしゃっていました。世界で未だに戦争を続ける国があります。やはり「自分だけが良ければいい」という身勝手な心がいかに愚かで、いかに罪か思い知らされました。資源は皆で共有するもので、譲り合って生きていくことの大切さを改めて学び、また今回のお話で考古学という分野を身近に感じることができました。

橘中学生とクリスマス会で
楽しく交流

橘小

昨年12月末、本校講堂を会場に、クリスマス会(本校と橘中学校との合同企画)が行われ、本校1・5年生児童と橘中学校の2年生(アドバンスコースと本校卒業生)とが交流会を行いました。ピーター先生(本校)、アンドリュース先生(橘中学校)による人形劇で始まった交流会は、時の経つのを忘れさせるほど、楽しく、内容の濃いものとなりました。本校児童(5年生2名)によるパペットを使ったスキット、クリスマスソング(1・5年生)、ゲームなどを行いました。中でも、英語パズルでは、中学生の優しい言葉かけやヒントに助けられながら、負けるものかと、必死で謎解きにチャレンジする児童の姿を、どのグループでも見る事ができました。時間はあっという間に過ぎ、閉会式。講堂を後にする橘中学生たちに、惜しみない拍手が起こりました。

新春書き初め大会

1月12日、美しく力強い文字を書くことで新学期への気持ちを新たにしようと、中等部で初の書き初め大会が本校体育館で行われました。1年生は「早春の海」、2年生は「初光の富士」の文字を、生徒たちはそれぞれの思いを込めて力強く書いていました。当日は書道の授業でお世話になっている杉本親平先生をお招きして、橘中学生が選んだ漢字「楽」を、清水寺きながら大きく書いていただきました。この「楽」の字は、昨年一年間友達と「楽しい学校生活を送れた」という生徒たちの思いと、「楽」をしないで「楽しく過ごせるように」という先生たちの思いを込めて選ばれました。

力作が完成しました☆

橘中



橘中生が選んだ漢字は「楽」左は杉本先生



常葉大

《教職大学院のいま》

平成22年度
日本教職大学院協会
シンポジウムから

12月12日(日)東京の学術総合センターにおいて、「教員養成・研修の高度化と教職大学院の在り方」をテーマとするシンポジウムが開催されました。その折に教職大学院修了生等による修学の成果についてのポスター掲示と共に発表及び質疑応答する機会がありました。本教職大学院からは第1回修了生の藤枝市立岡部小学校の鈴木宏征教諭が参加し、学校経営について発表を行いました。

教職大学院修了生による
修学の成果の掲示池田ゼミ学生
おから入豆腐販売

環境防災学部・池田雅彦ゼミ生が1月9日と10日、自ら栽培した有機農法大豆から作ったおから入り豆腐「まるごとふじとこ」を東名高速上り線「富士川楽座」で販売しました。ゼミ生は、休耕地などを活用して地域活性化や地産地消の推進などを目的とした研究活動を行い、豆腐の栽培と販売は昨年度に続き2年目です。栄養価は高いが、多くが廃棄処分されるおからをそのまま使ったのが特徴です。おからの出ない豆腐製造技術を持つブラウド(富士市)の協力で商品化しました。昨年は200丁を完売し、今年は2日間で500丁を販売しました。

富士
常葉大

富士川楽座にて販売

健康栄養学科調理学研究室
米粉FOODコンテストで
最高金賞を受賞

静岡県を取り組みである「米粉の利用普及」のため、米粉を素材にした食品のアイデアを競う「米粉FOODラードコンテスト2010」が12月2日に開催され、県内外のパン職人や菓子職人、レストランのシェフ、学生ら97人が3部門に分かれて出品しました。そのなかで浜松大学健康栄養学科杉山明日美さんの「ガ・レロ」が「その他部門」で最高金賞を獲得しました。



浜松大

ジュビロ磐田
メモリアルマラソン

リハビリ職員が「日頃の運動不足を解消しよう」という目標を立て、ジュビロ磐田メモリアルマラソンに挑戦しました。数ヶ月前から体作りを実施し、当日は非常に楽しい雰囲気の中走ることができました。今後もマラソン大会に挑戦していく予定です。常葉マークのTシャツを見かけたら応援して下さい。

常葉
リハ病院

常葉短大

子育て広場



お兄さんも手伝って…



短大では、地域の子育て家庭を対象とした「子育て広場」を、専攻科保育専攻の学生が企画し、毎月開催しています。12月の子育て広場では、学生の制作したケーキにロウソクを立てたり絵を描いたりして曲を歌うなど、楽しいひとときとなりました。お母様方にとっては、母親同士の会話を楽しみ情報交換するなど、ほっとできる空間を提供しています。この日はサンタさんも登場し、手作り玩具のプレゼントをもらい、子どもたちもお母さんも笑顔に包まれました。子どもたちはこの数ヶ月で様々な成長を見せ、母親の思いに接する機会となり、学生にとって大きな学びの場となりました。

30周年記念事業
～サンタドリーム出演～

進行役の安田大サーカスとチアリーダー部員

常葉大

チアリーダー部、パフォーマンス

毎年、静岡市の青葉公園シンボルロードで開かれるクリスマスイベント企画「サンタドリーム」(静岡第一テレビ)に常葉学園大学の学生が参加しました。11月23日のクリスマスツリーの点灯式では、「静岡〇ことワイド」のスタジオで、ダンス部がパフォーマンス、チアリーダー部がイルミネーション点灯をカウントダウン生中継、番組の今季最高視聴率に貢献しました。12月24日には、造形学部の学生が「安田大サーカス」と一緒に廃材と流木で制作した「エコツリー」のお披露目。また一輪車やスベイン舞踊、ダンス部、チアリーダー部のパフォーマンスで、クリスマスイブの夜を彩りました。

実りの多い
修学旅行

橘中

五重塔の前で
記念撮影

中等部の3年生が11月9日から12日まで、京都、奈良、広島へ修学旅行に行ってきました。奈良では大仏の大きさが想像以上でみんな驚きました。また、奈良公園で鹿にせんべいをやった経験や薬師寺でのお坊さんのお話が面白かったようです。京都では金閣寺のきらびやかなオーラに圧倒されたり、三十三間堂で多くの仏像の中から自分の顔に似たものを探したりしました。残念ながら自分似たものは見つかりませんでした。たいへん印象に残りました。広島では厳島神社の荘厳さはもちろん、宮島へ渡るフェリーからの景色の美しさにも感動したようです。また、平和資料館では数々の展示品を見て、改めて戦争の恐ろしさや今の自分たちの平和を実感したようでした。3泊4日ではありましたが、全員がさまざまなことを感じ、見て聞いて学び、これからの生活に活かせる多くのことを吸収できた有意義な旅行となりました。

英数科修学旅行

橘高



12月22日～28日の5泊7日で、本校英数科2年生33名は、カナダ・バンクーバーへの語学研修旅行に行ってきました。9時間弱のフライトの後のクラス全体での市内観光では、疲れも忘れ壮観さに触れ、差別研修では現地の高校生との交流を含め、ロブソン通りを中心にダウンタウンを時間の許す限り歩きました。ノースバンクーバー観光では、天候の悪い中ゴンドラに乗って昇ったグラスマウンテンで吹雪の中を走りまわり、キャピラノ渓谷では、風雨の中吊り橋を渡りました。その後のホームステイでは、言語や文化の異なる家族とのクリスマス・パーティーを思いきり体験し、家族との交流を楽しみました。異国の地でのこれらの貴重な体験は高校生活の中で一番の思い出となり、素晴らしい旅行となりました。

浜大サッカー部
インカレベスト4
進出ならず

浜松大

浜松大学サッカー部は、第59回全日本大学サッカー選手権大会(インカレ)に出場しました。第1戦は延長の末、3-2で北海道教育大岩見沢校を破り、初の初戦突破となりました。第2戦の準々決勝では、強豪筑波大を相手に前半を1-0で折り返し、後半1点を返されるもまた逆転。筑波大の果敢な攻めにもGK佐野恭介選手(3年)のファインセーブで誰しもが浜大の勝利を信じた瞬間、筑波大に左サイドを崩され、同点弾がゴールに吸い込まれていきました。その直後ホイッスルが鳴り延長戦に突入しました。20分の延長戦は0-0での引き分けでしたが、その後のPKは1-3で、浜大の今シーズンのインカレは幕を閉じました。残念な結果ではありましたが、来年につながるすばらしい一戦でした。これからも浜大サッカー部の応援をよろしく願っています。

第33回定期演奏会



練習の成果を発揮!

常葉中・高

1月6日、常葉学園中高等学校吹奏楽部第33回定期演奏会が市民文化会館ホールで行われました。冬休みの殆どを練習に当て、来場してくる方々に楽しんで頂けるよう皆で試行錯誤し、初の試みとして「ヘンライイト」を使用しました。当日は、寒い中たくさんのお客様にお越し頂き、ヘンライイトも綺麗に輝き会場がひとになり大変盛り上がる事ができました。

美・デザイン科
パリ研修旅行

菊川高

平成22年12月17日(金)～12月25日(土)美術・デザイン科2年生は、数多くのヨーロッパ美術に触れるために、アムステルダムとパリの研修旅行を実施しました。

大雪の影響で、スリッパが手元に届かなかったり、帰国が1日延びたりと様々な困難がありました。生徒たちは仲間への思いやりと前向きな姿勢を欠かさずそれらを乗り越えることができました。個々がひとまわり成長し、より感性が磨かれ、忘れられない研修となりました。

短大生と学長
との昼食会豪華版オフィス
アワーの風景

常葉短大では「ライフデザイン総合セミナー」の一環として、一年次に基礎力活用講座を開講しています。そのハイライトが、クラス毎の企画書の作成・発表。それぞれのクラスが大学生活を豊かにするための提案をし、全学生の投票で最優秀賞を選びます。

1月18日、今年度の最優秀賞に選ばれたクラスの学生を招いて、学長との昼食会が行われました。日頃から学生の生の声が聞きたいと「学長オフィスアワー」を設けていますが、その豪華版です。食べ慣れない(？)贅沢なお弁当にたじろいだのも束の間、学生たちは企画書をもとに、さらに踏み込んだ意見や疑問を次々と披露していきましました。学長もその一つ一つに真摯に回答。学生にとっては、表面しか見えていなかったことの裏側に多くの思いが込められていることを知る機会となったようです。もちろん、学長も学生たちの熱い思いに触れ、心を動かされた様子。有意義な一時となりました。

サンタさんがふたり!?
プレゼントいっぱい大喜び!保育
サービス
センター

クリスマスにひと足早く、学園長先生と奥様が来所してください、キラキラしたすてきな袋に入ったプレゼントをくださいました。「サンタさんみたいだね!」と子ども達は大喜び。お礼に歌をうたいました。

本番12月24日♪しーうおひげのおじさん おみやげいっぱい……つみこんで♪ 歌の通りニコニコ笑顔の赤い服を着た白いおひげのサンタさん登場! みんなもニコニコ、うれしそう。またまたプレゼントをいただき大満足でした。

たちばな
幼あたらしいようちえん
うれしいな!!とこは
幼ピカピカにみがこう!
年少 歯磨き指導

常葉大	▶造形学部 卒業制作展	2月11日(金)~17日(木) 10:00~17:00	常葉学園大学 3号館	造形学部4年生による 卒業作品展
浜松大	▶春の オープンキャンパス	3月19日(土) 10:00~12:30	都田キャンパス	学部・学科紹介、学科イベント、 個別相談、施設見学など
富士大	▶一般(奨学生) 後期入学試験	3月23日(水)	富士常葉大学	出願期間 3月9日(水)~21日(月)
	▶春のオープンキャンパス	3月27日(日) 10:30~15:30	富士常葉大学	各学部の説明、個別相談、 学生研究発表など
	▶研修旅行	2月5日(土)	東京	寄席
常葉短大	▶第1回 常葉短期大学 ウィンド・オーストラ 定期演奏会	2月9日(水)	静岡音楽館AOI	定期演奏会(管弦打楽器)
	▶第18回 モスクワ国立音楽院 &常葉短期大学教授に よるセミナー	2月16日(水)~24日(木)	静岡音楽館AOI ・短大等	公開レッスン・ ピアノリサイタル・コンサート
橘中・高	▶小学4・5年生対象 橘中学校説明会	3月5日(土) 14:00-15:30	橘中学校 オレンジホール	学校紹介、施設見学、個別相談

年長 風邪になんか
負けないぞ!!

冷たい風が吹いてもとこはっ子は元気いっぱい!! 今月はマラソン月間。真っ赤なほっぺで白い息を吐きながら全園児で園庭を走り回っています。寒さに負けず上着を脱いで薄着になる子もたくさんいます。

年長では風邪の予防としてお茶うがいを始めました。お家から持ってきた小筒のお茶で、遊んだ後はガラガラゴロゴロ…カテキンパワーでばい菌なんて寄せつけません!! まだ寒い日が続きますが、元気に過ごしたいと思います。

寒さなんかには
負けないぞ!とこは
幼ガラガラ
ゴロゴロ...たのしい
ようちえんたちばな
幼ありがとう
たちばな幼稚園

2学期の終業式、41年間子ども達の成長を見守り続けてくれた園舎とお別れの日がやってきました。この日は最後に思い出を残そうと全園児で

窓ガラスにクレヨンでメッセージや絵を描き、最後の1日を楽しみ過ごしました。「ありがとう」というメッセージや笑顔で遊んでいる所、楽しかった行事の絵などがガラス一面に描かれ、まるで残される園舎が寂しくないようにという思いを込めているようでした。子ども達は新しい園舎に引越してしまいましたが、子ども達の心の込めたプレゼントが残り、なんだか嬉しそうな幼稚園。今までありがとう。これからは新しい幼稚園で楽しい思い出をいっぱい作りたいと思います。



●平成22年度 学生・生徒・児童・園児 教職員数 平成23年1月1日現在

学校		内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員				
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教員職員	事務職員	非常勤教員	合計
常葉学園大学	学園本部							8		47		18	65
	大学院							23			4		4
	国際言語文化研究科	1	7					8					
	初等教育高度実践研究科	20	3					23					
	初等教育課程	126	131	134	127			518					
	教育学科	65	66	73	57			261	52	19	72	10	153
	生涯学習学科	75	67	68	73			283					
	心理教育学科	131	124	107	132			494					
	外国語学部	73	53	52	75			253	30	11	46	2	89
	グローバル・C学科	96	84	71	68			319	11	4	40	2	57
常葉学園大学	造形学科	587	535	505	532			2159	93	34	162	14	303
	経営学研究科	9	16					25					
	健康科学研究科	63	90	85	144			382					
	経営情報学科	100	119	128	116			463	50	11	48	13	122
	ビジネス・サ・サ・サ	65	56	67	75			263					
	健康栄養学科	38	25	24	34			121					
	こども健康学科	99	83	100	122			404	60	13	80	11	164
	健康プロデュース学部	3						3					
	健康鍼灸学科	9						9					
	健康柔道整復学科	52	40					92	19	3	14	4	40
常葉学園大学	保健医療学部	21	17					38					
	理学療法学科	25						25					
	作業療法学科	501	461	404	491			1857	129	27	156	28	340
	大学院	3	4					7			4		4
	総合経営学部	173	168	178	215			734	27	13	50	17	107
	総合経営学部	88	91	128				307	15	7	26	16	64
	環境防災学部	85	84	89	77			335	12	5	41	3	81
	保育学部	100						100	5	3	6	3	17
	社会環境学部	7						7					
	留学生別科												
常葉学園短期大学	合計	368	344	358	420			1490	59	28	127	39	253
	日本語日本文学科	48	69					117	7	2	23	9	41
	英語英文科	60	60					120	7	2	22	4	35
	保育科	212	216					428	17	11	62	4	94
	音楽科	41	51					92	10	3	69	3	85
	小計	361	396					757	41	18	176	20	255
	国語国文専攻	1	9					10					
	保育専攻	6	9					15					
	音楽専攻	25	24					49					
	小計	32	42					74					
常葉学園	合計	393	438					831	41	18	176	20	255
	高等学校	202	172	192				566	29	4	21	2	56
	普通科	34	45	46				125	9	1	13	23	23
	合計	236	217	238				691	38	5	34	2	79
	英数科	33	33	29				95					
	普通科	311	272	217				800	47	6	59	4	116
	音楽科	10	12	8				30					
	小計	354	317	254				925	47	6	59	4	116
	中学校	70	69	74				213	15	1	10	5	31
	合計	424	386	328				1138	62	7	69	9	147
常葉学園	高等学校	308	275	337				920	57	7	43	6	113
	普通科	42	42	45				129	57	7	43	6	113
	美・デ・科	350	317	382				1049	57	7	43	6	113
	小計	52	54	53				159	11	1	8		20
	中学校	402	371	435				1208	68	8	51	6	133
	小学校	53	37	57	66	62	62	337	26	2	19	1	48
	とこは幼稚園	14	82	67	91			254	12	1	4		17
	たちばな幼稚園	16	84	75	77			252	13	1	4		18
	理学療法学科				32	39		71					
	作業療法学科				14	26		40					
医療専	鍼灸学科	14	21					35	20	5	42	2	69
	柔道整復学科	19	17					36					
	合計	33	84	66				182	20	5	42	2	69
	常葉静岡リハ専	48	45	73	69			235	11	3	39	2	65
常葉リハビリテーション病院	理学療法学科												
	常葉リハビリテーション病院												
総合計		3042	3033	2624	1811	62	62	10634	572	250	883	170	1875